第３９回九都県市合同防災訓練　各都県市会場の訓練概要

都市名　東　京　都

訓練目的	東京都と中央区、港区が合同で防災訓練を実施し、震災時の地域住民の自主防災能力を充実させ、地域一体としての防災力を向上させるとともに、これを支援する東京都及び各防災機関の連携強化による災害対応力の向上を目的とする。 また、九都県市の広域連携訓練もあわせて実施する。
日　　時	平成３０年９月２日（日）　９時から１２時まで
会　　場	○ 中央区会場 中央区立浜町公園ほか ○ 港区会場 港区立小中一貫教育校お台場学園港陽小・中学校、港区立お台場レインボー公園ほか
規　　模	参加機関（団体）１００機関、参加人数７，０００人（予定）
想定地震	○ 首都直下地震 震　源　：東京湾北部 地震の規模　：Ｍ７．３ 震源の深さ　：約 20 km～35 km 発　生　：午前７時 30 分 （被害状況は冬の 18 時、風速 8mを適用）
訓練項目	（１）本部審議等訓練（平成 30 年８月 31 日（金）実施） （２）住民による避難訓練 （３）住民による自助・共助訓練 （４）救出救助活動等訓練 （５）医療救護班活動訓練 （６）緊急支援物資搬送訓練 （７）検視・検案・身元確認訓練 （８）展示・体験、応急復旧等訓練
訓練の特徴	１　災害対策本部審議訓練 東京都災害対策本部を設置し、職員等の緊急参集、会議の運営、テレビ会議等を実施する。 ２　会場別実働訓練 （１）自助・共助の理念に基づき、地域住民主体の訓練を実施する。 （２）各防災機関及び行政機関の総合連携の強化を目的とした訓練を実施する。 （３）地域住民の防災意識を高めるため、展示・体験型訓練を実施する。
問い合わせ先	東京都総務局総合防災部防災対策課訓練企画担当　　電話　03-5388-2484